

「がん対策推進基本計画」の目標達成へ向けて講じた施策

がん対策推進基本計画における分野別施策(個別目標)	平成19年度の国の主な取組	平成19年度予算額	平成20年度の国の主な取組	平成20年度予算額	平成21年度予算案
<p>(6) がんの早期発見</p> <p>がん検診の受診率について、欧米諸国に比べて低いことも踏まえ、効果的・効率的な受診間隔や重点的に受診勧奨すべき対象者を考慮しつつ5年以内に、50%以上(乳がん検診、大腸がん検診等)とすることを目標とする。</p> <p>また、すべての市町村において、精度管理・事業評価が実施されるとともに、科学的根拠に基づくがん検診が実施されることを目標とする。なお、これらの目標については、精度管理・事業評価を実施している市町村数及び科学的根拠に基づくがん検診を実施している市町村数を参考指標として用いることとする。</p>	<p>厚生労働省</p> <p>(精度管理) ①がん検診に関する検討会を平成19年6月から平成19年12月までの間に3回開催し、肺がん検診における検診方法やがん検診の事業評価等について検討を行い、とりまとめられた中間報告書は地方公共団体等に周知を行った。 ②がん検診事業の評価に関する委員会を平成19年6月から平成20年3月までの間に4回開催しがん対策推進基本計画に定めた目標に向け、がん検診の受診率向上及び精度管理・事業評価に向けた取組の在り方について検討を行い、とりまとめられた報告書は地方公共団体等に周知を行った。</p> <p>(設備整備等) ③マンモグラフィ検診の診断精度及び受診率を向上させるため、CADの整備に対する国庫補助を行った。 ④乳がん検診について、平成17・18年度と検診体制を確立するため、機器の緊急整備や読影医師等の研修に取り組んできたところであるが、これらの研修を受けた者を含め、さらにレベルアップさせるための上級研修を実施し、より精度の高いマンモグラフィ検診を推進する研修事業への国庫補助を行った。 ⑤乳がん及び子宮がんの予防、早期発見及び早期治療を図るため、検診の受診を勧奨するための啓発普及事業への国庫補助を行った。 ⑥都道府県において、がん検診実施機関等の個別データを収集してデータベースを構築しHPにて公表する事業への国庫補助を行った。</p>	<p>677,369千円</p> <p>がん検診精度管理評価事業 12,989千円 がん検診実施体制強化モデル事業 55,000千円 女性のがん検診に関する普及啓発推進事業 98,465千円 マンモグラフィ検診従事者研修事業 156,540千円 マンモグラフィ検診精度向上事業 354,375千円</p>	<p>厚生労働省</p> <p>(精度管理) ①がん検診精度管理を向上させるため、検診機関の設置基準や実施担当者の習熟度等のプロセス評価、及び受診率、要精密検査率、がん発見率等の数値基準などのアウトカム評価等を推進するための検討会を開催する。</p> <p>(設備整備等) ②読影技術の補完としてCADを導入し、見落としなどの件数を削減し、検診精度の向上を図る。 ③これまで検診体制確立のため、読影医師等の研修に取り組んできたところであるが、今後は、これらの研修を受けた者を含め、さらにレベルアップさせるための上級研修を実施し、より精度の高いマンモグラフィ検診を推進する。 ④乳がん及び子宮がんといった女性の健康支援対策としてがん検診の受診率向上、死亡者の減少につながる検診を推進するため、適齢層への啓発活動を行う。 ⑤市町村が実施するがん検診については、各実施機関ごとの受診者数、要精密検査率等のデータが把握できていないことから、都道府県においてがん検診実施機関の個別データを収集してデータベースを構築する体制を構築事業。 ⑥読影による診断に困難な事例がある場合など、より技術力のある読影医師のいる病院等へデータで送受信し、的確な助言・指導を受けることができるよう診断支援を行う。</p>	<p>1,834,040千円</p> <p>がん検診精度管理評価事業 12,722千円 がん検診実施体制強化モデル事業 57,603千円 女性のがん検診に関する普及啓発推進事業 99,900千円 マンモグラフィ検診従事者研修事業 156,540千円 乳がん用マンモコイル緊急整備事業 866,250千円 マンモグラフィ遠隔診断支援モデル事業 286,650千円 マンモグラフィ検診精度向上事業 354,375千円</p>	<p>2,410,643千円</p> <p>がん検診精度管理評価事業 7,173千円 がん検診受診促進企業連携委託事業 278,660千円 がん検診受診率向上企業連携推進事業 90,825千円 女性の健康支援対策事業委託費 346,320千円 マンモグラフィ検診従事者研修事業 156,540千円 乳がん用マンモコイル緊急整備事業 866,250千円 マンモグラフィ検診精度向上事業 354,375千円 労働災害防止対策費補助金(デジタル機能搭載レントゲン検診車の整備補助) 310,500千円</p>

「がん対策推進基本計画」の目標達成へ向けて講じた施策

がん対策推進基本計画 における分野別施策 (個別目標)	平成19年度の国の主な取組	平成19年度 予算額	平成20年度の国の主な取組	平成20年度 予算額	平成21年度 予算案
			<p>(2) 施策の展開</p> <p>① 「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針について」(平成20年3月31日付け健発第0331058号厚生労働省健康局長通知) 予防健康教育の対象に胃がんを追加、市町村に対して継続的な受診指導等を行うこと、がん検診についての事業評価の一環として精度管理に関する検討を義務づけるなど、受診率の向上を念頭に、従来の指針を改正。</p> <p>② 「健康診査管理指導等事業実施のための指針について」(平成20年3月31日付け健総発第0331012号厚生労働省健康局総務課長通知) 生活習慣病検診等管理指導協会の下に各がん部会(胃がん部会等)を設置、生活習慣病検診等従事者講習会などの各種講習会等の実施、事業評価及び精度管理等の実施</p>		

「がん対策推進基本計画」の目標達成へ向けて講じた施策

がん対策推進基本計画における分野別施策 (個別目標)	平成19年度の国の主な取組	平成19年度 予算額	平成20年度の国の主な取組	平成20年度 予算額	平成21年度 予算案
<p>がん医療</p> <p>(7) がん研究</p> <ul style="list-style-type: none"> がんによる死亡者の減少、すべてのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上を実現するためのがん対策に資する研究をより一層推進していくことを目標とする。 	<p>厚生労働省</p> <p>(支援等) 多施設臨床試験支援を実施 ・支援中の臨床試験 試験数98試験、患者登録総数1050名</p> <p>(研究) ①第3次対がん総合戦略研究事業により、がんの本能解明の研究とその成果を幅広く応用するトランスレーショナル・リサーチ、がん医療における標準的治療法の確立を目的とした多施設共同臨床研究、緩和ケア等の療養生活の質の維持向上に関する研究、がんの実態把握とがん情報の発信に関する研究、及び、均てん化を促進する体制整備等の政策課題に関する研究の推進</p> <p>②がん研究助成金 がんの予防、診断、治療の発展に寄与する研究を行う研究者に対して、研究費を助成した。</p> <p>文部科学省</p> <p>①平成19年度より、橋渡し研究支援推進プログラムを新規に開始。 ②その他、革新的ながん治療法の開発に向けた研究の推進及び重粒子線がん治療研究の推進等を実施。</p>	<p>8,689,597千円</p> <p>第3次対がん総合戦略研究経費 6,177,790千円 第3次対がん総合戦略企画運営会議経費 711千円 がん研究助成金 1,803,750千円 国立がんセンター腫瘍ゲノム解析・情報研究部経費 57,355千円 国立がんセンター臨床開発センター経費 593,679千円 研究費配分機能移管関係事務費 3,421千円 培養生物資源保存管理基盤整備費・疾患遺伝子解析用DNAバンク事業費 52,891千円</p> <p>18,791,037千円</p> <p>科学研究費補助金 4,500,000千円 革新的ながん治療法の開発に向けた研究の推進 675,000千円</p>	<p>厚生労働省</p> <p>(支援等) がん対策情報センターにより、多施設共同臨床試験支援を実施</p> <p>(研究) 厚生労働省、文部科学省及び経済産業省により、がんによる死亡者の減少、すべてのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上を実現するためのがん対策に資する研究を実施</p> <p>文部科学省</p> <p>①平成19年度から開始した、橋渡し研究支援推進プログラムを引き続き実施。 ②その他、革新的ながん治療法の開発に向けた研究の推進及び重粒子線がん治療研究の推進等を実施。</p>	<p>9,137,093千円</p> <p>第3次対がん総合戦略研究経費 6,486,679千円 第3次対がん総合戦略企画運営会議経費 843千円 がん研究助成金 1,803,750千円 国立がんセンター腫瘍ゲノム解析・情報研究部経費 57,653千円 国立がんセンター臨床開発センター経費 729,067千円 研究費配分機能移管関係事務費 3,421千円 培養生物資源保存管理基盤整備費・疾患遺伝子解析用DNAバンク事業費 55,680千円</p> <p>18,426,207千円</p> <p>科学研究費補助金 4,500,000千円 革新的ながん治療法の開発に向けた研究の推進 600,000千円</p>	<p>8,623,331千円</p> <p>第3次対がん総合戦略研究経費 5,834,769千円 肝炎研究基盤整備事業 46,034千円 地球規模保健課題推進研究経費 229,786千円 がん研究助成金 1,903,750千円 国立がんセンター腫瘍ゲノム解析・情報研究部経費 57,614千円 国立がんセンター臨床開発センター経費 492,845千円 研究費配分機能移管関係事務費 3,421千円 培養生物資源保存管理基盤整備費・疾患遺伝子解析用DNAバンク事業費 55,112千円</p> <p>16,579,112千円</p> <p>科学研究費補助金 4,500,000千円 橋渡し研究支援推進プログラム 2,400,000千円</p>

「がん対策推進基本計画」の目標達成へ向けて講じた施策

がん対策推進基本計画 における分野別施策 (個別目標)	平成19年度の国の主な取組	平成19年度 予算額	平成20年度の国の主な取組	平成20年度 予算額	平成21年度 予算案
	<p style="text-align: center;">経済産業省</p> <p>①がん対策に資する先進医療機器の開発として、分子イメージング機器、次世代DDS型治療システム、インテリジェント手術機器等の研究開発を実施。 ②新たながん対策等に必要な革新的創薬のための基盤技術開発、バイオ技術を用いた新たながんの早期診断技術等の開発、がん対策に資する医薬品・医療機器等先進医療技術開発として、「基礎研究成果から臨床研究への橋渡し促進技術開発」を実施。 ③厚生労働省の医療機器開発推進研究事業と、経済産業省/NEDOが実施している「分子イメージング機器研究開発プロジェクト」「インテリジェント手術機器研究開発プロジェクト」の一部については、両省で連携した事業支援(マッチングファンド)を行い、産学官が連携した研究を実施。</p>	<p>橋渡し研究支援推進プログラム 1,500,000千円 分子イメージング研究プログラム 1,355,000千円 粒子線がん治療に係る人材育成プログラム 40,000千円 放射線医学総合研究所におけるがん治療研究等 7,236,450千円 国立大学法人運営費交付金等の確保 3,422,344千円 その他独立行政法人におけるがん治療研究の推進 62,243千円</p> <p>12,000,143千円</p> <p>インテリジェント手術機器研究開発プロジェクト 700,123千円 分子イメージング機器研究開発プロジェクト 1,200,000千円 次世代DDS型悪性腫瘍治療システムの研究開発事業 1,060,000千円</p>	<p style="text-align: center;">経済産業省</p> <p>①がん対策に資する先進医療機器の開発として、「分子イメージング機器」、「次世代DDS型治療システム」、「インテリジェント手術機器」等の研究開発を実施。 ②新たながん対策等に必要な革新的創薬のための基盤技術開発、バイオ技術を用いた新たながんの早期診断技術等の開発、がん対策に資する医薬品・医療機器等先進医療技術開発として、「基礎研究成果から臨床研究への橋渡し促進技術開発」を実施。 ③厚生労働省の医療機器開発推進研究事業と、経済産業省/NEDOが実施している「分子イメージング機器研究開発プロジェクト」「インテリジェント手術機器研究開発プロジェクト」の一部については、両省で連携した事業支援(マッチングファンド)を行い、産学官が連携した研究を実施。</p>	<p>橋渡し研究支援推進プログラム 1,750,000千円 分子イメージング研究プログラム 1,200,000千円 粒子線がん治療に係る人材育成プログラム 80,000千円 放射線医学総合研究所におけるがん治療研究等 6,845,817千円 国立大学法人運営費交付金等の確保 7,427,766千円 国立大学法人運営費交付金等の確保 2,814,787千円 その他独立行政法人におけるがん治療研究の推進 53,654千円</p> <p>10,646,018千円</p> <p>インテリジェント手術機器研究開発プロジェクト 600,000千円 分子イメージング機器研究開発プロジェクト 960,000千円 次世代DDS型悪性腫瘍治療システムの研究開発事業 460,000千円</p>	<p>分子イメージング研究プログラム 1,085,000千円 粒子線がん治療に係る人材育成プログラム 80,000千円 放射線医学総合研究所におけるがん治療研究等 6,845,817千円 国立大学法人運営費交付金等の確保 1,614,171千円 その他独立行政法人におけるがん治療研究の推進 54,124千円</p> <p>10,154,907千円</p> <p>インテリジェント手術機器研究開発プロジェクト 600,000千円 分子イメージング機器研究開発プロジェクト 834,907千円 次世代DDS型悪性腫瘍治療システムの研究開発事業 430,000千円</p>

「がん対策推進基本計画」の目標達成へ向けて講じた施策

がん対策推進基本計画 における分野別施策 (個別目標)	平成19年度の国の主な取組	平成19年度 予算額	平成20年度の国の主な取組	平成20年度 予算額	平成21年度 予算案
		基礎研究から臨床 研究への橋渡し促 進技術開発 1,900,000千円 ゲノム創薬加速化 支援バイオ基盤技 術開発 4,360,020千円 糖鎖機能活用技 術開発 1,190,000千円 新機能抗体創製 技術開発 1,190,000千円 個別化医療のため の技術融合バイオ 診断技術開発 400,000千円		基礎研究から臨床 研究への橋渡し促 進技術開発 2,600,000千円 ゲノム創薬加速化 支援バイオ基盤技 術開発 3,686,018千円 糖鎖機能活用技 術開発 1,000,000千円 新機能抗体創製 技術開発 1,000,000千円 個別化医療のため の技術融合バイオ 診断技術開発 340,000千円	基礎研究から臨床 研究への橋渡し促 進技術開発 3,300,000千円 ゲノム創薬加速化 支援バイオ基盤技 術開発 2,800,000千円 糖鎖機能活用技 術開発 950,000千円 新機能抗体創製 技術開発 900,000千円 個別化医療のため の技術融合バイオ 診断技術開発 340,000千円